

～経費削減の提案～

排水再利用サービス (工場排水の有効利用)

食品工場で用いられる水は、水道水、井水等を用い、使用後は、排水処理設備で処理を行い、下水道や河川へ放流するのが通例である。



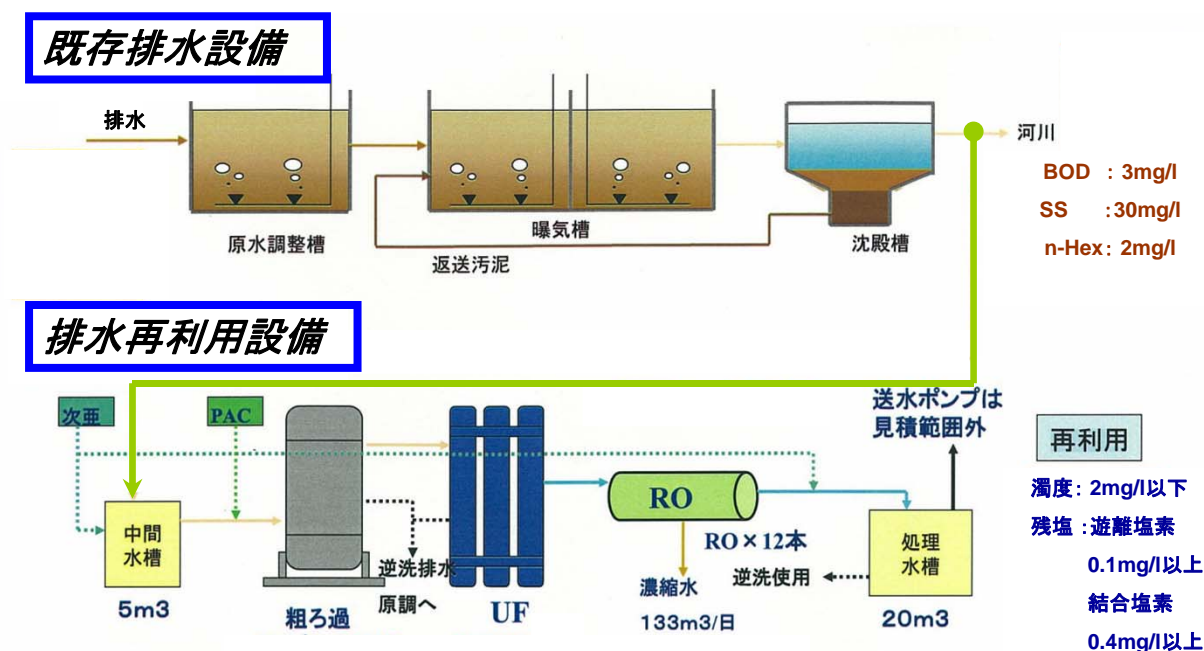
排水を高度処理し、ボイラー用水や外容器洗浄用水等に有効活用します。

上水給水量・排水下水道放流量削減

【主なメリット】

- 現状の上水・下水道使用費の削減
・10%以上のコストメリットが見込めます。
- 排水量削減サービスの提供
・排水量削減サービス契約では、設備投資資金が不要です。
・月額サービス料のお支払いのみで、排水量削減設備の設置・所有・保守提供を行います。

排水量削減設備フロー



味の素エンジニアリング株式会社

排水再利用システムのコストメリット

● 排水再利用システムのコスト試算

■前提条件

- ➔ 上水或いは下水道を使用
- ➔ 排水処理設備を有する（年間360日稼動）

■コストメリットの結果

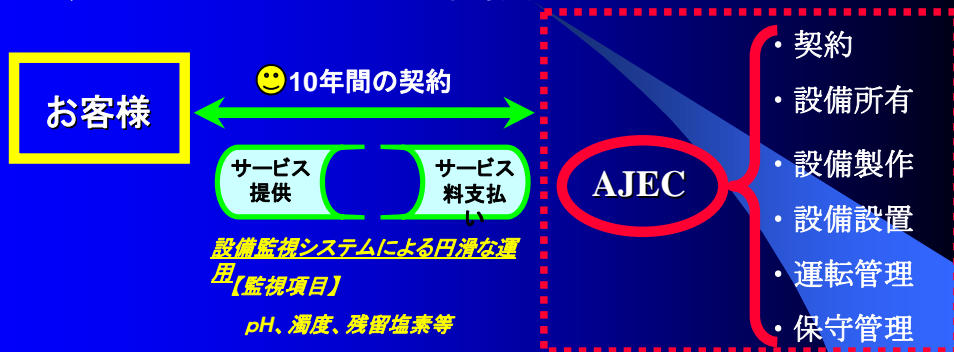
- ➔ 上水・下水道使用費 350円/m³以上
- ➔ 排水処理設備規模 200m³/日以上
(再生水使用水量 100m³/日以上)

現状の上水・下水道使用費総額の**10%以上削減可能**

但し、コストメリットは、排水水質、排水設備の条件により異なりますので調査が必要となります。

排水量削減サービスの提供

● 排水量削減サービスの提供体制



注) 主な定期的保全サービス(想定)

■: 交換年度を示す

項目	年度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ろ材交換		-	-	-	-	■	-	-	-	-	-
UF膜交換		-	-	-	-	■	-	-	-	-	-
RO膜交換		-	-	■	-	■	-	-	■	-	-



味の素エンジニアリング株式会社

〒144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23 TOKYU REIT蒲田ビル2階
TEL.03-5480-5065 FAX.03-5714-5442
URL: http://www.ajiceng.co.jp

●お問い合わせは

エンジニアリングセンター

TEL.03-5480-5063 FAX.03-5714-5441

E-mail : aec_eigy01@ajinomoto.com